

民主島根

2019年
6.9
第1338号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

参院選 「共通政策」訴え抜く

参院鳥取・島根選挙区 中林よし子 元衆院議員 が野党統一

野党共闘勝利と党躍進へ街頭宣伝



多くの聴衆を前に訴える中林参院選挙区予定候補(松江市)

5野党・会派の党首会談での参院選1人区の候補者一本化、市民連合との「共通政策」での合意を受け、鳥取・島根選挙区で野党統一候補となった中林よし子元衆院議員は5月29日夕、松江市の大型商業施設前で演説し、「市民連合と5野党・会派が結んだ『共通政策』を多くの有権者に訴え抜いて過半数を取り、自公候補に打ち勝ちたい」と決意を表明しました。

中林氏は、市民とともに野党が一緒になって安倍政権の悪政を終わらせてほしいという、大きな世論の流れの中で一本化が実現できたと報告しました。

その上で、8時間働けば暮らせるルール作り、社会保障の充実、すべて



中四国防衛局に申し入れる大平前衆院議員、中林氏ら(広島市)

の子ども、若者が健やかに育ち、学び、働ける社会の実現と平和憲法を守るために全力を尽くすと強調。日本の命運がかか

米軍の傍若無人 怒り

中林氏、地方議員ら防衛局に要請

中国5県の日本共産党は5月24日、広島市の中四国防衛局に対し、▽陸上イージスの配備計画(山口県萩市)の撤回▽米軍岩国基地(同県岩国市)の爆音の実効ある軽減対策▽各地の市街地などでの飛行訓練の中止など21項目を要請しました。

5県の地方議員ら32人と大平よしのお衆院中国ブロック比例予定候補、中林よし子参院鳥取・島根選挙区予定候補

らが参加。大平氏は「米軍の傍若無人さ、日本政府の言いなりの状況に国民は怒っている」と指摘しました。

陸上イージスの問題を訴えた地元・山口県阿武町の代表は「説明会のたびに『防衛機密』だと言う。住民の理解は得られない」と抗議。

中林氏は国の対応について「米国が『安全』と言えば安全だと仲介しているようにしか聞こえない」と批判しました。

参院選勝利へダッシュ

中林氏迎え、県内各地で集い

中林よし子氏を迎えて、松江(6月2日)、出雲(5月25日・6月1日)、大田(5月25日)、浜田(5月28日)の各市や飯南(6月1日)、津和野(5月23日)両町で集いや集いが開かれました。

浜田・党を語る集い

浜田市の日本共産党浜田東支部は5月28日、中林よし子参院鳥取・島根選挙区予定候補を迎え、集いを開きました。9人が参加し、うち3人は党外の人でした。中林氏は、安倍政権の



農業を語る集い(1日、出雲市)

暴走を止めてほしいとの願いが多数寄せられているとし、「必ず国会に立ち、みなさんの切実な願いを届けねばならない」との思いを強くして「参加した女性(90)は『平和な社会にするため、私も中林さんのように頑張りたい』と話しました。」

鼓動

帰宅すると必ず出迎えてくれるのが猫だ。私の足音が聞こえるとカーテンの隙間から顔を出して鳴いている。そして、必ず玄関までやってくる。家には父と弟がいるが、どちらも旅好きでふらつと出かけることが多い。私も取材で家を空けることが多いので常駐しているのは猫だけということになる。▼玄関に出迎えて来てゴロゴロと喉を鳴らしながら甘えるとすぐにどこかに行ってしまう。ペットボトルに心があがるようで、かじりついたリキックしたりしている。それ以外には寝るか食べるか外の景色を見ているかのいずれかだ。▼猫は自由気ままな動物と言われるが、家という檻から出られないという意味では自由を奪われていて飼っているながら気の毒だと思ふ。参院選が近づいていくにつれ、日々の緊張感が増してくると、自然と猫と触れる機会も少なくなる。着替える服を取りに戻った際に水と食べ物を与えずに外出ということも少なからずあった▼それでも好きなように生きているように見えるので私も気に留めずにいる。父と弟はごくたまにしか接しないが、悲しいかな、猫は視力が0.3しかないらしいので、誰といつも遊んだりしているのか判断できていないに違いない▼猫は飼いが帰ってきたときにプレゼントする習慣があると言われている。いったったか、どこから見つけたのか分からないコオリゴの死骸をプレゼントされたことがあった。6月6日は私の誕生日だ。父と弟からのプレゼントはまったく望めない。せめて愛猫からは嬉しいプレゼントを、と望む己の哀れさよ。(純)

くらしに希望を。力あわせ、未来ひろく。

日本共産党演説会

6月23日(日) 午前10時～
松江テルサホール

弁士

党委員長(衆院議員)

志位 和夫



参院議員(比例)

仁比 そうへい



参院選挙区予定候補(元衆院議員)

中林 よし子

